



同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶



9

2018年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



「継続は力！」

参加するたびに会社が強くなる」

第23期 経営指針をつくる会・第1講

経営指針部会主催による第二十三期「経営指針をつくる会」(二泊二日全六講)が今年度もスタート。企業の道しるべとなる経営指針を成文化し、厳しい経営環境を乗り越えるための

第一講は七月二十七日(金)〜二十八日(土)の二日間、ニューサピアを会場に「経営理念の作成と深掘り」をテーマに開催。企業の根幹をなす経営理念の成文化や練り直しを中心に、講義や実習を行いました。

戸塚部会長の開会挨拶・趣旨説明から始まった一日目は、経営指針作成の基礎として、

その後のグループ討論では、講義・報告に込められた熱きメッセージを受け、自社の経営課題と参加目的を改めて明確にするともに、今後の経営指針作成への想いを深め合いました。

次回、第二講は「経営理念のまとめと自社分析」をテーマに行われます。半年後には参加者の想いが詰まった経営指針が完成することでしょう！

め、三十八社より四十五名が参加しました。ここ数年、参加者数が増加傾向にあるのは、参加企業の業績好調が会員に広く伝わってきているからと推測されます。

(株)和多利合同事務所・山口氏が「経営指針作成の意義と全体像」をテーマに、経営環境の構造変化や経営者の役割の説明を交えながら、その重要性を講義しました。また、四期連続で参加する(株)エステイビー・杉崎氏が「経営指針作成で我が社はこう変わった」と題して報告し「先輩経営者に言われた、ちよつと変わるのに三年、大きく変わるには十年かかるの、真意を痛感。つくる会(チャンス)、参加(チャレンジ)、経営革新(チャレンジ)の気持ちに胸に、今期も皆さんと一緒に頑張りたい」と語りました。

一日目の後半から二日目は、今年度が初参加になるメンバーを中心に経営理念を検討するAコースと、昨年からの連続参加になるメンバーを中心に財務分析を行うBコースに分かれて進行。Aコースは「経営理念検討シート」の記入とグループ討論を交互に行い、メンバーからのアドバイスを受けながら、創業者の想いや自社の使命を経営理念に重ねていきました。一方、Bコースは「企業変革支援プログラム」に基づいて経営課題を抽出した後、同業者比較などにより財務の面から課題整理をしていきました。



異業種から農業経営者に

沼田支部7月例会

七月十八日(水)に行われた沼田支部例会は、長ネギの生産・出荷を行う(株)貫光農園はるな山、代表取締役・吉田典明氏(同支部所属)が「異業種から農業経営者に」経営指針は暗闇に差

す光となるか」と題して、経営体験を報告しました。もともと土木採石業として父が設立した同社が、時代の波に飲まれ、本業の土木事業が衰退していく中、社員の雇用維持と

指針をつくる会に参加したかった事も入会の理由だったと振り返りました。

「創業社長独特の直感的な判断は出来ない。データを分析し根拠のある決断が素早くできるよう、日々意識して訓練している」と自身の経営スタイルを紹介した後、それまでの全量市場出荷だった売り先を自ら開拓し、契約出荷に切り替えてきたことや、生産地を分散させ年間を通して安定供給を実現させたことなど、取り組みの一つひとつを丁寧に紹介しました。

県内トップの生産量を誇る同社の売上げを支えるのは、二代目だからこそ緻密なデータ分析と行動力だということが報告から感じられました。吉田氏は最後に「先代の思いを引き継ぎながら、地域の生活水準を上げる待遇で働ける環境を整え、農業が仕事の選択肢の一つとなる経営内容を目指す」と、今後の活躍を期待させる言葉を残し、まとめました。



中山間地の休耕地対策として農業に参入していく変革の歴史。父の病を知り、後継者として入社したわずか半年後に父が他界し、引き継ぎもなく社長となった事業継承のエピソードを順に紹介した吉田氏。

同友会入会については「手取り早く農業経営者の話が直接聞きたかった」との本音を語り、さらに経営

参加者アンケートには「良い結果は、緻密な計算やデータ、裏付けがあったからこそ。今後の動向も気になる」「経営指針で学び、立てた計画を実行していく大切さを改めて感じた」といった感想が記されています。

なぜ退職者を7割も減らすことができたのか?

前橋支部7月例会

前橋支部では七月二十五日

(水)、前橋市中央公民館を会場に、新聞販売店向け省力機器販売・メンテナンスを行う川上機工(株)、代表取締役・吉池睦氏(高崎支部所属)が「なぜ退職者を7割も減らすことができたのか?」定着率を上げるための取り組み」と題して、同社の採用、教育を中心とした人の問題

に焦点を絞り報告しました。

会社紹介に続き、最近の採用状況と過去十六年の退職者状況を説明した吉池氏。社歴が浅い社員の退職が圧倒的に多いことから採用プロセスを見直し、入社後の研修制度も拡充させ、ミスマッチの低下と意識向上を狙う取り組みを紹介。また、社員とのコミュニケーションについては「社員が自ら変化しようと思うような情報を提供する」「今伝えるべき!」と思ったら躊躇せず伝える」という自身の接し方も紹介しました。

参加者アンケートには「コミュニケーションはめんどくさ



復活！ウエルカム例会in山岸製作所

高崎支部7月例会

七月十九日（木）、高崎支部七月例会を「復活！ウエルカム例会」として開催。同支部のウエルカム（会社見学）例会は約十年振りの開催であり、記念すべき復活の初回を飾ったのは、（株）山岸製作所（社長・山岸良一氏／群馬同友会代表理事）の八幡工場。平成二十六年四月より稼働する同工場は、本格的に航空宇宙分野へ進出する同社にとつ

て、最先端の事業領域に取り組む生産拠点です。

水野支部長の開会挨拶に続き、山岸氏が「経営指針と社員共育による企業づくり」をテーマにした経営体験を報告。同社の今日までの歩みや各種取り組みのほか、次の十年を見据える若い世代を中心とした経営戦略づくりなどを紹介しました。その後、二班に分かれて工場内を見学。高井部長と小島係長による説明を頼りに、参加者は各々の設備や製品、掲示物に真剣な眼差しを送っていました。



参加者アンケートには「報告を聴き、実際に工場内を見せてもらうと説得力がある」「久しぶりの見学会。今後も定期開催をお願いしたい」などの感想が綴られています。

新・事業承継税制を解説

伊勢崎支部7月例会

七月十七日（火）、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部七月例会」を開催。税理士業務・経営コンサルティング業務を手掛ける小林潤税理士事務所、所長・小林潤氏（伊勢崎支部）が「新・事業承継税制」大幅リニューアルした内容を詳しく解説！をテーマに報告しました。前月に続き、社会問題化している事業承継にスポットをあ

てた例会の第二弾。平成三十年度の改正により、適用しやすくなりリニューアルされた事業承継税制。小林氏は、入口要件の緩和、適用後のリスク軽減について、改正前と改正後を比較しながら丁寧に説明し「事例が少なく未知数な部分もあるが、デメリットは見当たらないので、必要な企業は積極的な活用をオススメしたい」との見解を示しました。



参加者アンケートには「顧問税理士とよく相談して活用を検討する」「以前はハードルが高くて大変だったが、もう少し改正が早ければ」「企業が永続する限り事業承継は避けて通れない課題。先月今月を通して多くのことを学べた」などの感想が綴られています。

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

アルマイト・メッキ（亜鉛、ニッケルetc）・真空蒸着
含浸処理・塗装（UV、粉体、溶剤、カチオン）

上毛電化 株式会社

ISO9001：2015認証取得 エコ・アクション21認証取得

〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL：0274-24-3228 FAX：0274-24-4841
URL： <http://www.alumite.jp/> E-mail： joumou@vesta.ocn.ne.jp
関連会社（表面処理）ヘイワテクノ株式会社 株式会社高橋塗装工業所

経営者がやるべき本当の仕事

桐生支部7月例会

七月二十五日(水)、桐生市職業訓練センターを会場に「桐生支部7月例会」を開催。編みレース生地・インテリア製品の製造・販売を手掛ける加栄レーズ(株)、代表取締役・佐藤真人氏(桐生支部)が報告者を務め、「計画なきところに実行なし」よう

やく気づいた経営者がやるべき本場の仕事」をテーマに、自身の経営体験を語りました。佐藤氏は、自己紹介と会社概要の紹介に続き、自社で取り扱うカーテン・テーブルクロス・アパレル生地などの各種商品・製品についても、その特長と合わせて詳しく紹介。

スかマイナスが唯一の判断基準」との強い意志に基づく様々な取り組みを振り返りました。また「先代の奥様と自分の妻が味方になってくれたからこそ、何とか事業承継が進められたと思う」と語り、周囲の協力が必要不可欠であることを強調しました。

特に大口取引先への採用が決まったばかりの丸編みインソールに関しては、喜びを抑えきれない様子が、その内容を真摯に受け止めて「すぐに改善可能な課題はすぐに、時間が掛かる課題は中長期的な計画で改善しよう」と決意した」と語り、現在は人事考課の整備に注力していることを紹介しました。また、つくる会への参加を通して「実行課題は経営指針に落とし込む、数字に落とし込む重要性を痛感した」とも語りました。

前年参加の「経営指針をつくる会」にて実施した社員アンケートでは、社員からの辛辣な意見の数々に「読んだ瞬間に酒が覚めた」と振り返ります。その内容を真摯に受け止めて「すぐに改善可能な課題はすぐに、時間が掛かる課題は中長期的な計画で改善しよう」と決意した」と語り、現在は人事考課の整備に注力していることを紹介しました。また、つくる会への参加を通して「実行課題は経営指針に落とし込む、数字に落とし込む重要性を痛感した」とも語りました。



事業承継については、先代の娘との結婚から同社へ入社し、約六年前に代表に就任した前後のエピソードを紹介。旧態依然とした企業体質の改革に向けて「会社にとってプラ

報告終了後は「事業承継」「経営者の仕事」「経営課題の解決」などをテーマにグループ討論を実施。各テーブルで活発な意見が交わされました。今回の例会には佐藤社長の奥様も参加しており、苦楽を共にしてきた夫婦の絆を強く感じられる例会になりました。

報告終了後は「事業承継」「経営者の仕事」「経営課題の解決」などをテーマにグループ討論を実施。各テーブルで活発な意見が交わされました。今回の例会には佐藤社長の奥様も参加しており、苦楽を共にしてきた夫婦の絆を強く感じられる例会になりました。

高付加価値経営の実践へ

富岡支部7月例会

七月二十日(金)の富岡支部例会は、(株)ビットの柳沢社長が報告しました。

「きれいのづくりで公器となる」社員とともにワクワク感・幸福感を高めていく高付加価値経営の実践」と題して柳沢氏は、これまでの会社の変遷を率直に語りました。

「とにかく、ちゃんとした会社にしたい」という信念で、組織づくり、資金調達、採用方法、経営会議、5S活動、家族

当初用意した一五〇枚におよぶパワーポイントの資料を三分の一に短縮して当日を迎えたものの、熱い思いは短縮できず、語り尽くせませんでした。

「語りきれなかった報告の続きが聞きたい」との声。第二弾の報告が期待される例会となりました。

参加者からは「一つひとつの積み重ねが今に繋がっていると実感。ぜひ見習いたい」「情熱と行動力に感銘を受けた。しかも緻密である」「同社はますます成長していくと確信しました。その感想が寄せられていました。そして何より多かつたのが



聞いてください！私の悩み

渋川吾妻支部7月例会

七月二十四日（火）の渋川吾妻支部例会は、(有)正栄技研の小菅知美専務が報告しました。



「聞いてください！私の悩み」と題した今回の例会は、今年の支部方針でもある「経営課題を解決しよう！」に沿っての設問。後継者として覚悟を決めた小菅専務の悩みを聞き、解決のヒントになればと、みんなで意見を申し合いました。

参加者からは「同じような経験を乗り越えてきた人がここにもたくさんいる。これからもどんどん相談してほしい」「等身大の話で、複雑な気持ちが伝わり、感激しました。これからの小菅さんを応援します」「すごい例会でした。こんな話が出来る同友会は本当に素晴らしい！」など、心温まる発言が相次ぎました。

新会員オリエンテーション

太田支部7月例会

七月十九日（木）に開催された太田支部例会は、昨年度から当日までの入会者を対象にした「新会員オリエンテーション」を開催。対象者六名が自己紹介と会社紹介を行いました。

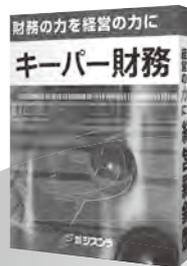
発表を行ったのは、電機機器・計測機器の実装及び組立配線を行う(株)プロアクティブ・飯塚氏。二輪・四輪用ブレーキ・クラッチの摩擦材開発・製造・販売を行う(株)セラメタ・伏木氏。通所

介護施設・デザイナーズを運営する(株)change・関口氏。和風アクセサリー、小物の企画・製造・販売を行うkomamono・amonoyaはんなり・鈴木氏。住宅・オフィス・店舗などの新築、リフォームの企画や設計、管理業務を行うスタジオソイ一級建築士事務所・槻岡氏。電線、ケーブルなどの端末加工、ハーネス組立を行うマツムラ技工(有)・松村氏。それぞれが自社

の業務内容や自身の経験を率直に語り、太田支部に新しい風を吹き込みました。参加者アンケートには「異業種の方が増えてこれからの支部活動に期待が持てる」などの感想が綴られていました。



キーパー財務18・経営羅針盤18



財務の力を経営の力に

キーパー経営羅針盤18なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。

同友会 高崎支部会員

株式会社 **シスプラ**

http://www.syspla.co.jp/
☎ 0120-638-377

群馬県高崎市厩屋町3-10-3 厩屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313



売上拡大

経営改善

事業承継

中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所

群馬県よろず支援拠点

総合受付: TEL(027)265-5016

前橋市亀里町884-1 群馬産業技術センター1F
(公財)群馬県産業支援機構内



これからもお客様の信頼を糧に

私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業であること。
それは、
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお勧めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水は一切使用せず、現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25





塗って安心の自然素材！ 機能性抜群の漆喰塗料



株式会社ステージアッププロジェクト

代表取締役 根岸 辰博 氏 (高崎支部所属)

Q & A

▼会社概要&自己紹介

当社は塗装工事業を営んでおり、道路橋や歩道橋、J.R東日本の鉄橋やダムゲートなど、鋼橋塗装を事業の柱にしています。また、建物の内装・外壁・屋根などの一般的な塗装はもちろん、コンクリート打ち放しの塗装工事も手掛けています。

平成十八年に個人事業として創業、平成二十八年に同社を設立しました。社名のステージアッププロジェクトには「向上心を持って成長していく！」との決意を込めています。

社会人になって最初に入社した会社を半年で退職してしまい、知人に塗装職人を紹介して

もらったのが、この業界に入ったキッカケです。それから約十七年間、塗装工事一筋で歩んできました。

▼イチオシ

当社の強みである鋼

橋塗装の技術を紹介したいところですが、今回は多くの皆さんのお役に立つ塗料を紹介いたします。それは関西ペイントの漆喰塗料「アレスシツタイ」です。

漆喰は日本の伝統素材として古くから用いられてきました。漆喰塗料は抜群の耐久性に耐え、施工性が悪いため、現在の建築物からはほとんど姿を消してしまいました。しかし、アレスシツタイはローラーや刷毛(はけ)を使ってクロスの上から塗装が可能で、漆喰の機能性をフルに活かすことができます。

特に優れているのは、抗菌・抗ウイルス機能、消臭機能、揮発性有機化合物(VOC)吸着除去機能です。細菌・インフルエンザウイルスの増殖やカビ発生の抑制、ペット臭・たばこ臭・トイレ臭・生ごみ臭などの吸着浄化、さらにホルムアルデヒドに代表される化学物質も吸着するので、アレルギー症状にお悩



みの方にもオススメです。

▼効果を体感

自社のトイレに漆喰塗料を塗ったところ、トイレ特有の臭いがなくなりました。また、自然素材独特の柔らかい質感がとても気に入っています。漆喰塗料の素晴らしさを自分自身が体感したことで「ぜひ多くの方に使ってもらいたい」と思いました。

早速、臭いの問題でお困りだった動物病院にて提案・施工させていただきましたが、その消臭効果の高さにより大変ご好評をいただいております。

経営者の皆さんには、事務所のトイレや玄関、食堂などに漆喰塗料をぜひご活用いただければと思います。社員の働きやすい環境づくり、健康づくりに資すること、人材の確保や定着率の向上にもつながるのではないのでしょうか。

当社では「消臭体験キット」を無料配付しておりますので、その効果を体感したい方、ご興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

▼課題&展望

機能性の高い塗料は、この他にも数多くあります。塗装工事によって皆さんの付加価値が提供できることを、広く皆さんに伝えていかなければなりません。

また、建設業界の人材不足は深刻な課題であり、技術者の育成が急務になっています。当社は塗装の職人集団であるため、人の成長が企業の成長に直結します。現在、塗装工事のキャリアキュラム作成に取り組んでおり、将来的には「塗装の学校」の設立も視野に入れていきます。

私は社員やお客様をはじめ、関わる全ての人々に幸せを感じてもらえる会社づくりを目指しています。その実現に向けては、社員の仕事に対する満足度の向上を最優先事項として考えていければと思います。

所在地 / 高崎市中尾町 870-1
連絡先 / TEL027-329-6371
URL / http://paintia.biz/

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【リサイクルショップの展開スタート】 (株)丸越

廃棄物収集運搬などを手掛ける(株)丸越(代表取締役・堀越正和氏/渋川吾妻支部所属)は、新規事業として、リサイクルショップの展開に乗り出す。9月下旬をめどに、前橋市三俣町の東部バイパス沿いに1号店をオープン。買い取りと処分のワンストップサービスとして運営していくという。将来的には県内で直営3店舗態勢を目指していくほか、フランチャイズチェーン(FC)化を図り、同業者などに加盟を提案していく。

店舗名は「エコモンスター」。売り場面積は約616平方メートル。営業時間は午前10時から午後7時まで。スタッフ数は5人。駐車スペースは約30台分を用意する。

堀越社長は「使えるものは使ってごみの減量化を進めたい。群馬は全国的にもごみの量が多い方なので、リサイクルショップで貢献できれば、より一層の強化を図り、お客様に感謝してもらえる会社になりたい」と話している。 [7/26付ぐん経]

【新社屋竣工内覧会実施】 兼希工業(株)

木造住宅用省力化パネル製造や金属加工などを手掛ける兼希工業(株)(専務取締役・細淵敦氏/伊勢崎支部所属)は18日、同社で、新本社・本社工場竣工内覧会を開き、関係企業などから約200人が出席した。冒頭あいさつで細淵社長は「内覧会に参加していただき感謝している。来年は、創業から70年を迎える。現在はアルミダイカスト加工と住宅パネル事業を手掛けている。『難題実行迅速丁寧』を社訓に掲げ、お客様のニーズに応え、信頼ある企業を目指していく」と話した。この後、細淵敦専務による事業紹介、工場紹介が行われ、参加者らは本社、工場内を見学した。 [7/26付ぐん経]

【太陽熱の集熱量向上めざす】 エアムーブ住宅(株)

新築住宅の建築、リフォーム事業を手掛けるエアムーブ住宅(株)(代表取締役・深川修氏/前橋支部所属)の、「太陽熱利用工法における集熱量の向上と利用方法」の研究開発がこのほど、ぐんま新技術・新製品開発推進補助金の次世代産業推進型で採択され、現在開発を進めている。20年に改正省エネ基準が義務化されることや、すべての住宅でゼロエネルギー化を目指す国の方針を受け、太陽光の集熱効果をより有効的に利用するための研究開発を行い、エネルギー消費量のさらなる低減を図ることが目的。今後、空気循環システムの設計などを行い、沼田市白沢町の実験棟に設置し実際の集熱量を計測していく。計測は冬場3カ月間で行い一旦終了し、来年夏場の検証後の販売を目標としている。

遠藤専務は「建設関係は二酸化炭素を出す元凶であり、削減は考えていかなければならない。形だけではなく本当の省エネを実現していければ」と話している。 [8/16付ぐん経]

【13回目の灯ろう流し】 (株)メモリード

冠婚葬祭互助会大手の(株)メモリード(取締役・渡辺秀信氏/前橋支部所属)と上泉町自治会は18日、前橋市上泉町の桃ノ木川ほとりで「前橋灯ろう流し」を開き、近隣住民ら約300人が参加した。同

イベントは今回で13回目。熊本地震・東日本大震災のほか、今年7月の西日本豪雨の復興支援チャリティーを兼ねて実施した。あいさつに続き、読経、焼香が行われ、先祖供養や家族の健康などを祈るメッセージが書かれた灯ろうが川に放たれた。参加者は夜の水面に灯ろうが浮かぶ幻想的な光景に見入っていた。灯ろう代金は1基500円だが、昨年に続き全額を被災地支援のため公的機関を通して寄付する予定。 [8/23付ぐん経]

【空調解体し再利用】 (株)ナカダイ

前橋、太田両市に拠点を持つ空調システムの東京冷機工業(東京都)は、取引先の機器更新に伴い年4千台以上出る古い空調設備の有効活用により乗り出した。従来は産業廃棄物として処分していた。前橋市に支店がある産業廃棄物中間処理業の(株)ナカダイ(取締役常務・中台啓一氏/高崎支部所属、管理部長・越知靖政氏/前橋支部所属)の技術を通じ、9割以上をリサイクルする。ナカダイによると、東京冷機の営業所や工事現場から出た機器をナカダイと各地の協力業者が連携して回収し、解体して金属などを取り出して再利用する。再利用が難しいプラスチック部分もボイラー燃料などに活用できるといふ。

ナカダイコンサルティング事業部の三上部長は「会社全体の廃棄物リサイクル状況を一括してデータ管理するので、企業の社会的責任(CSR)の現状を目に見える形で示せる」としている。 [8/23付上毛]

【会員登録変更】

日本ハイコム(株)(前橋支部所属)では、この度、「取締役部長・高橋進也氏」に会員登録を変更しました。

【事務所移転】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション、取締役・上田秀幸氏(前橋支部所属)では、この度、下記のとおり事務所を移転し、合わせて電話番号&FAX番号を変更しました。

〒371-0841 前橋市石倉町12-4
TEL: 027-289-9562
FAX: 027-289-9563

【事務所移転】

(株)クリンシア、専務取締役・石原将裕氏(高崎支部所属)では、この度、下記のとおり事務所を移転しました。
〒370-1207 高崎市綿貫町858-3

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注ができました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: lmth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

第4回
理事会報告

日時 八月七日(火)
十八時三十分

会場 同友会事務所・会議室
出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/山岸、澤浦、提
箸、常任理事/町田、阿久戸、
生沼、増田、水野、長島、宮田、
植杉、理事/海老沼、杉崎、佐
藤、榎原、本多、金井、佐藤、
関口、浅井、事務局/黒岩、阿
久澤、竹内(役員計二十名)

【議 事】

長島伊勢崎支部長が議長をつ
とめ、澤浦代表理事挨拶のもと、
第四回理事会開会。

I. 報告・連絡事項

1. 総務会報告

経営指針をつくる会の二日目
にあわせて正副代表理事が集ま
り、同友会指針(仮称)の検討
を開始した旨、報告がありました。

2. 各支部・部会・委員会等の
案内報告

主な組織担当者より、各種案
内・報告等が行われました。

3. その他

○七月に宮城で開催された中同

協定時総会、神奈川で開催され
た関東甲信越青年経営者フォー
ラム。それぞれ参加者より報告
がなされました。

○延期となった関東甲信越支部
長交流会が九月の同代表者会議
といっしょに開催される旨、案
内がありました。

○人を生かす経営全国交流会と
四委員会開催の案内がありまし
た。

○三号まで発行されている中同
協・西日本豪雨災害対策本部
ニュースが紹介されました。

II. 審議・承認事項

1. 経営研究集会について

今年度の経営研究集会の詳細

が承認されるとともに、各支部
へ参加目標の検討が依頼されま
した。

2. 入退会者承認と仲間づくり
について

前回理事会以降の入会者五
名、退会者五名を承認。会員数
は変わらず五四四名でした。

III. その他

1. 次回の理事会開催日程

第五回理事会を左記の通り開
催することが確認されました。

また、同日十七時より、総務
会と連合の懇談会が開催される
旨、紹介がありました。

日時…九月四日(火)

会場…同友会事務所・会議室

新会員
ご紹介

8月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

高崎支部

(株)サムエス



代表取締役
荒井浩司
S50年生

〒379-0116 安中市安中1-16-38
TEL: 027-380-1212
FAX: 027-380-1414
住宅型有料老人ホーム、デイサービス、訪問看護、福祉用具
ゴルフ
【紹介者/谷口秀和】
当社は、群馬県内を中心に住宅型有料法人ホー
ム・デイサービスを12カ所運営しております。
「介護は究極のサービス業である」という経営理
念の下、これからの超高齢社会を切り開いて行き
たいと考えております。何卒よろしくお願ひ申し
上げます。

高崎支部

(株)三和鍍金



事業統括部部长
武藤篤
H3年生

〒370-1201 高崎市倉賀野町2659
TEL: 027-346-3638
FAX: 027-346-3638
銅、ニッケル、クロムメッキ、電解研磨、カチオン電着
ネットショッピング
【紹介者/大野勝巳】
当社は高崎市倉賀野町で金属の表面処理加工工
業をしております。品目としては、電解研磨・カチ
オン電着塗装・銅ニッケル・クロムメッキなどを
行っています。同業種のみならず異業種の方との
情報交換をさせていただき、繋がりを広げていき
たいと考えております。よろしくお願ひします。

高崎支部

(株)ジョイントループス



代表取締役
尾申理江
S52年生

〒370-0852 高崎市中居町2-3-15 202
TEL: 027-384-2801
FAX: 027-384-2781
デザイン全般、システム開発
読書
【紹介者/高屋敷奈央】
当社は、デザインだけでなくコンサルタントから
システム開発までお客様の業務改善や売上向上
に関して様々なお手伝いをさせていただいており
ます。皆様と情報・意見を交換をすることで沢山の
ことを学びたいです。どうぞよろしくお願ひい
たします。

沼田支部

(有)グループホーム恵の家



管理者
金井大輔
S49年生

〒378-0012 沼田市沼須町750
TEL: 0278-23-5578
FAX: 0278-30-5020
介護保険事業
ゴルフ・野球
【紹介者/阿左見徳之・島田崇弘】
「個人を尊重し安らぎと安心感の持てる生活へ支
援します」の理念のもと、開業以来15年。これか
らのポイントは多職種連携と考えます。医療福祉
関係以外の数多くの職種の方々と繋がり、いかに
協力して支えていけるか大事です。弊社の成長は
もちろん、一人ひとりの人生を支える為にも、今
後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

S/S 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決!
(自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、
調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作
成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel: 0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632-1 http://www.sis-jpn.co.jp/

安全と安心のトータルソリューション

KB 関東防災工業株式会社

～消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え

雷が落ちない本当の避雷針(PDCE)の販売、防災コンサルティングまで～

◆本 社 / 前橋市高井町一丁目29-7
TEL: 027-251-3535 FAX: 027-251-3540

◇安中営業所 / 安中市西上磯部1736
TEL: 027-385-5261 FAX: 027-385-5291